

『三田市史』第2巻 通史編Ⅱ 目次

第四部 近代の三田

第四部のあらし

第一章 維新の激動と新たな町村の成立

第一節 近代の町と村—地域社会の形成をとらえる視座—

- 1 行政区画の変化と人口動態の概要
- 2 近代の町や村を考えるための三つの視座

第二節 身分秩序の解体—明治維新と三田藩—

- 1 三田から明治維新を考える
- 2 維新政府の成立と公議所での三田藩の活動
- 3 三田藩、麻田藩—揆
- 4 版籍奉還後の三田藩政と福沢諭吉
- 5 三田藩士族のその後の動向

第三節 議論する村々—神田県政期の地域社会—

第四節 新たな地域運営の模索—有馬郡役所と連合町村制—

- 1 地方三新法による地方運営体制の整備
- 2 町村の「文明開化」と松方デフレ
- 3 明治前期の三田町の様相
- 4 近代初頭の市域の諸産業について

第二章 日清・日露戦争と地域社会の変容

第一節 市制町村制と府県制郡制の施行

- 1 大日本帝国憲法と地方自治制による地域運営秩序
- 2 明治地方自治制下における地域運営の実態
- 3 大同団結運動から初期議会期
- 4 教育制度の展開

第二節 日清戦争前後の三田

第三節 明治中期の地域社会

- 1 府県制郡政の公布と施行
- 2 明治中期の地方名望家

第四節 日露戦争と三田

第五節 日露戦後の地方行財政

第六節 日露戦後の生活と教育

第七節 私立有馬会の活動

第八節 三田地域の産業経済

- 1 三田の銀行経営
- 2 三田の農業・農会・農林学校
- 3 三田の農村生活と社会の変容

第三章 第一次世界大戦とデモクラシー

第一節 第一次世界大戦後の三田市域

第二節 デモクラシーの影響

第三節 第一次世界大戦後の地方行財政

第四節 大戦景気から戦後恐慌にかけての地域経済

第四章 「第二次世界大戦」と地域社会

第一節 昭和恐慌とその影響

第二節 満州事変後の地域社会

第三節 日中戦争と国民動員

第四節 アジア・太平洋戦争期の地方行財政

第五節 戦時下の生活と学校教育

第五章 戦後の三田における地域社会の形成

第一節 戦後改革と三田

- 1 日本の敗戦・占領と戦後改革
- 2 三田における戦後教育のはじまり

第二節 戦後の文化と経済活動

- 1 人々の暮らしと文化
- 2 戦後の農業と産業

コラム1 「三田誓文弘」の開催

第三節 占領政策の転換と三田町・相野町の成立

- 1 占領政策の転換と講和・独立
- 2 戦後の三田における行財政の特徴
- 3 有馬郡における神戸市合併運動の展開と三田町・相野町の成立

第五部 三田市政のあゆみ

第五部のあらし

第一章 市制前史 三田町の成立

第一節 「三田」の誕生

第二節 (第二次)三田町の成立とまちづくり

第三節 三田町の財政危機と自主再建計画

コラム2 三田市の市章

第二章 西藤市政期 昭和三十三年～四十二年

第一節 市制の施行

第二節 新庁舎の建設

第三節 市政初期のまちづくり

第四節 神戸市合併問題

第五節 新たな都市像の模索

第六節 昭和四十二年の異常渇水と西藤市政の終焉

コラム3 市の広報紙の変遷

第三章 赤尾市政期 昭和四十二年～四十六年

第一節 北摂ニュータウン計画の展開

第二節 都市整備の課題

- 1 水資源確保への取り組み
- 2 都市整備の取り組み
- 3 財政

第四章 岡崎市政期 昭和四十六年～五十四年

第一節 総合計画基本構想の策定と市民生活

第二節 国鉄三田駅存置運動と三田駅前再開発

第三節 北摂ニュータウン計画の具体化と課題

コラム4 北摂ニュータウン用地買収の苦労談

第四節 青野ダム建設計画の具体化と課題

	第五節	財政再建問題
第五章	塔下市政前期	昭和五十四年～平成元年
	第一節	青野ダムの完成
	第二節	北摂ニュータウン開発とまちづくり
		1 宅地分譲から人口増加率一〇年間日本一へ
		2 南地区(フラワータウン)
		3 中央地区(ウッディタウン)
		4 西地区(カルチャータウン)・北地区(テクノパーク)
		コラム5 北摂三田カルチャータウン地区計画のうち低層住宅地区— I (兵庫村)の「地区整備計画」(抜粋)
	第三節	総合計画と都市基盤の整備
		1 総合計画の策定
		2 ナイキ基地建設問題と地域整備
		3 三田駅前再開発構想の具体化
第六章	塔下市政後期	平成二年～十年
	第一節	人口急増のなかの「新総合計画」の策定とまちづくり
	第二節	地域の「主核・副核」構想と都市整備
	第三節	成熟の都市づくり
	第四節	財政運営
第七章	岡田市政期	平成十一年～十九年
	第一節	「第三次総合計画」の策定と市民の参画・協働への道
	第二節	新たなまちづくりにむけて
		1 三田駅前再開発
		2 全国青樹祭、兵庫国体、総合文化ホール建設
	第三節	財政状況の推移と行政改革
		1 財政状況の推移
		2 財政負担の増大と行政改革の推移
		3 近年の三田市の人口動態
		コラム6 市民による花火大会の復活
		コラム7 近年の人口停滞と住宅建設動向
第六部	市民生活のあゆみ	
	第六部のあらし	
	第一章 市民の安全	
	第一節	武庫川と市民生活
	第二節	消防・救急、阪神・淡路大震災、JR福知山線列車事故
		1 消防と救急
		2 阪神・淡路大震災
		コラム8 三田の暮らしに愛着
		3 JR福知山線列車事故
	第三節	交通安全・防犯
		コラム9 三田市史現代部会企画「三田市民生活調査」の結果より
	第二章 農業の展開	
	第一節	三田農業の礎—西藤市政期(昭和三十三年～四十二年)—
		コラム10 創造性のある活動に向けて
	第二節	都市型農業に向かって
		—赤尾市政期(昭和三十二年～四十六年)・岡崎市政期(昭和三十六年～五十四年)—
		コラム11 4Hクラブから三田耕楽クラブへ
	第三節	三田における都市近郊農業のあり方—塔下市政前期(昭和五十四年～平成元年)—
		コラム12 農協女性部のリーダー
	第四節	都市と農村とをつなぐ「農」—塔下市政後期(平成二年～十年)—
		コラム13 兵庫県の女性農業士
	第五節	地産地消と「農」の多様化—岡田市政期(平成十一年～十九年)—
		コラム14 開拓集落
	第三章 商業と工業の展開	
	第一節	商業の展開
		1 三田商業変動期の幕開け 市制施行から岡崎市政期(昭和五十四年)まで
		2 大型店の展開と既存商店街 塔下市政前期(昭和五十四年～平成元年)
		コラム15 おかみさんの三田再生への想い
		3 商業展開の攻防と商店街空洞化 塔下市政後期(平成二年～十年)
		4 商店街の創造的空間形成 岡田市政期(平成十一年～十九年)
		コラム16 商店街が消えた
	第二節	工業の展開
		コラム17 テクノパーク三〇社平成五年度アンケート
	第四章 衛生・医療・福祉	
	第一節	衛生・ごみ処理
		コラム18 HOW TO ごみ減量
	第二節	医療
	第三節	福祉
		コラム19 働くことで社会とのつながりを
	第五章 教育と文化	
	第一節	学校教育
		コラム20 「わくわくする想い」～ “統合された学校の思い出” からみえてくること
	第二節	文化・社会教育、国際交流
		1 文化・社会教育
		2 国際交流
	第三節	人権
		コラム21 女性の社会参加意識の変化
	第四節	環境保護
		コラム22 環境保護に取り組む人びと
第六章	地域コミュニティとまちづくり	
	第一節	ニュータウンを契機とするコミュニティづくり
		コラム23 自治区・会活動の苦勞
	第二節	協働のまちづくりへ
		コラム24 三田市の自治区・会数とNPO法人数の推移

『三田市史』の完成にあたって